令和6年度 事業報告

I 理事会報告

【開催状況】

	日 時	出席者			
		理事	監事	アドバイザー	事務局
第1回	令和6年 5月21日(火) 14:00~16:20	17	2	1	1
第2回	令和6年 7月23日(火) 14:00~15:15	18	3	—	2
第3回	令和6年 10月22日(火) 14:00~15:10	18	3	—	2
第4回	令和6年 12月17日(火) 14:00~15:20	18	3	—	2
第5回	令和7年 3月25日(火) 14:00~16:10	19	3	—	2

第1回

【協議事項】

- 1 令和5年度事業報告(案)
- 2 令和6年度定時総会(案)について
 - (1) 議案第1号 令和6年度新任・補欠役員及び推薦委員会委員の選出
 - (2) 議案第2号 令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
 - (3) 議案第3号 令和5年度決算書(案)及び監査報告書
- 3 令和6年度静岡県看護協会長表彰候補者(案)について
- 4 訪問看護ステーション診療報酬改定に係る訪問看護ベースアップ評価の運用について
- 5 規程改訂(案)
 - ・公益社団法人静岡県看護協会給与規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会訪問看護ステーション非常勤職員就業及び給与規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会寄附金規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会理事報酬及び退任報償金支給等規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会就業規程

【報告事項】

- 1 令和6年度行政機関・関係団体役員・委員の就任状況について
- 2 令和6年度会費納入状況

第2回

【協議事項】

- 1 令和6年度事業報告
 - (1) 総務部
 - (2) 教育研修部
 - (3) 事業部
 - (4) ナースセンター
- 2 令和7年度定時総会の日時及び場所について
- 3 研修一括管理システム「manaable」導入について
- 4 令和6年度事業の補正予算について(案)

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況

第3回

【協議事項】

- 1 令和6年度中間事業報告
 - (1) 会務庶務報告
 - (2) 教育研修部報告
 - (3) 事業部報告
 - (4) ナースセンター報告
- 2 令和6年度予算執行状況
- 3 「静岡県看護協会静岡県ナースセンター業務運営規程」変更案について

【報告事項】

- 1 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
- 2 行政機関、関係団体の役員、委員の就任について
- 3 会員入会の申請状況 令和6年度会費納入状況

第4回

【協議事項】

- 1 令和7年度静岡県看護協会 重点事業（案）
- 2 令和7年度静岡県看護協会生涯学習支援基本方針・生涯学習支援計画（案）
- 3 役員（理事・監事）損害賠償責任保険に係る保険契約の内容について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 令和7年度自民党県連・厚生問題対策連絡協議会への要望事項
- 3 令和7年度日本看護協会名誉会員・会長表彰候補者の推薦について
- 4 令和7年度年間行事計画

第5回

【協議事項】

- 1 令和7年度重点事業及び事業計画（案）及び中長期的な取組み
- 2 令和7年度当初収支予算書（案）
- 3 令和7年度看護協会関係予算 静岡県委託事業
- 4 学識経験者理事・監事の新任候補者の推薦（案）
令和7年度「職能委員会」「委員会」候補者（案）
- 5 事務局長の採用について
- 6 指定居宅介護支援事業所 S/T いわたの閉鎖について
- 7 静岡県看護協会規程改訂
 - ・指定居宅介護支援事業所運営規程
 - ・非常勤職員及び訪問看護ステーション非常勤職員の就業及び給与規程
 - ・育児・介護休業等に関する規程

【報告事項】

- 1 令和6年度代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
- 2 令和6年度行政機関・関係団体役員・委員
- 3 令和6年度会費納入状況
- 4 令和7年度行事計画
- 5 令和7年度「看護の日・看護週間」記念行事開催について

II 常任理事会報告

【開催状況】

		出席者		
		理事	オブザーバー	事務局
第1回	令和6年4月16日(火) 9:30~11:25	6	1	2
第2回	令和6年5月14日(火) 9:30~12:00	6	—	2
第3回	令和6年6月18日(火) 9:30~11:45	6	2	2
第4回	令和6年7月17日(水) 9:30~11:00	6	—	2
第5回	令和6年8月14日(水) 9:30~12:00	6	—	2
第6回	令和6年9月18日(水) 9:30~12:00	6	4	2
第7回	令和6年10月16日(水) 9:30~11:20	5	—	2
第8回	令和6年11月19日(火) 9:30~12:15	6	3	2
第9回	令和6年12月10日(火) 9:30~11:45	6	—	2
第10回	令和7年1月21日(火) 9:30~11:50	5	—	2
第11回	令和7年2月18日(火) 9:30~11:25	5	3	2
第12回	令和7年3月18日(火) 9:30~12:25	5	—	2

第1回

【協議事項】

- 1 令和6年度静岡県看護協会長表彰候補者について
- 2 令和7年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者について
- 3 令和6年度定時総会進行予定表(案)について
- 4 第1回医療・福祉施設等看護代表者会議について
- 5 令和6年度静岡県知事表彰候補(個人及び団体)の推薦について
- 6 令和5年度看護職能委員会Ⅱのアンケート結果報告
- 7 令和6年度働き続けられる職場づくり推進委員会「インタビュー動画撮影」企画について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 令和6年度日本看護協会代議員・予備代議員について
- 3 職能委員会報告
- 4 教育研修部報告
- 5 事業部報告
- 6 ナースセンター事業報告
- 7 令和6年度災害支援ナース養成研修要件等の変更について
- 8 令和7年度感染管理認定看護師教育B課程募集について
- 9 令和6年度教育研修部新規の研修について
- 10 令和6年代議員研修会について

第2回

【協議事項】

- 1 令和5年度事業報告(案)
- 2 令和5年度決算書(案)
- 3 令和6年度行政機関・関係団体の役員・委員一覧
- 4 令和6年度第1回定時理事会(案)
- 5 令和6年度役員・委員研修会(案)
- 6 令和6年度総会運営会議(6月4日)について
- 7 訪問看護スケジュール調整ソフトの導入について
- 8 訪問看護ステーション診療報酬改定に係る訪問看護ベースアップ評価の運用について

- 9 規程改訂（案）
 - ・公益社団法人静岡県看護協会給与規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会訪問看護ステーション非常勤職員就業及び給与規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会寄附金規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会理事報酬及び退任報償金支給等規程
 - ・公益社団法人静岡県看護協会就業規程
- 10 県看護協会 LINE 公式アカウント開設について

【報告事項】

- 1 静岡県看護協会会員数報告
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告
- 4 事業部報告
- 5 ナースセンター報告
- 6 監事監査（5月17日）について
- 7 令和6年度入会促進事業
 - ・介護保険施設看護代表者交流会開催について

第3回

【協議事項】

協議事項なし

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会・総務部報告
- 3 教育研修部報告
- 4 事業部報告
- 5 ナースセンター報告
- 6 令和6年度看護の日 出前事業 in 日本大学三島高等学校報告
- 7 令和6年度入会促進活動計画の報告
- 8 第55回日本看護学会学術集会への参加について
- 9 令和6年度年間行事予定

第4回

【協議事項】

- 1 令和6年度4～6月事業報告
総務部 教育研修部 事業部 ナースセンター
- 2 令和7年度定時総会の日時及び場所について
- 3 第2回定時理事会について
- 4 令和6年度防災会議について（案）
- 5 令和6年度事業の補正予算について（案）（研修一括管理システム「manaable」の契約）

【報告事項】

- 1 静岡県看護協会会費納入状況

第5回

【協議事項】

- 1 令和7年度予算編成作業日程について（通知）
- 2 令和7年度「新たな財政支援（地域医療介護総合確保基金）事業提案書（案）
 - ・訪問看護の促進、人材確保のための研修
 - ・高齢者権利擁護推進事業「看護実務者研修」ステップアップコース
- 3 令和7年度定時総会開催時間について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告
- 4 事業部報告
- 5 ナースセンター報告
- 6 令和7年度 看護の日・看護週間 企画実行委員会開催について
- 7 その他
 - ・令和6年度静岡県看護協会防災会議開催案内

第6回

【協議事項】

- 1 令和7年度重点事業(案)について
- 2 令和7年度事業計画及び予算編成における留意事項
- 3 令和6年度第1回委員長・地区支部長合同会議について
- 4 令和6年度保健師職能委員会「入会促進リーフレット」(案)について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告
- 4 事業部報告
- 5 ナースセンター報告
- 6 「令和6年度知事功労別表彰(保健衛生功労)被表彰者の決定」報告
- 7 その他
 - ・「リレー・フォ・ライフ・ジャパン2024静岡」開催について

第7回

【協議事項】

- 1 令和7年度重点事業(修正案)
- 2 静岡県自民党静岡県支部連合会への要望について(案)
- 3 ナースセンター業務運営規定変更(案)について
- 4 ナースセンター事業について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
- 3 職能委員会報告(9月分)
- 4 令和6年度中間事業報告
 - (1)会務庶務報告
 - (2)教育研修部報告
 - (3)事業部報告
 - (4)ナースセンター報告

第8回

【協議事項】

- 1 第2回委員長・地区支部長合同会議(案)
- 2 令和7年度新事業企画案について(案)
- 3 静岡県看護協会生涯学習支援基本方針(案)
- 4 公益社団法人静岡県看護協会研修会受講料等徴収内規の改正(案)
- 5 公益社団法人静岡県看護協会認定看護師教育課程規則の改正(案)
- 6 訪問看護STにおける新型コロナワクチン接種の補助追加について(案)

- 7 令和6年度看護職等の確保と定着事業
「組織としてのプラチナナースの活かし方」(案)開催

【報告事項】

- 1 令和6年度中間予算執行状況
- 2 令和6年度会費納入状況
- 3 職能委員会報告
- 4 教育研修部報告
- 5 事業部報告
- 6 ナースセンター報告
- 7 令和6年度医療福祉施設等看護代表者会議開催について
- 8 その他
 - ・LINE登録者1000人達成記念事業について報告

第9回

【協議事項】

- 1 令和7年度 静岡県看護協会生涯学習支援基本方針・生涯学習支援計画(案)
- 2 規程・内規の改正(案)
 - ・静岡県看護協会非常勤等職員就業及び給与規程
 - ・静岡県看護協会非常勤等職員就業及び給与規程施行細則
 - ・静岡県看護協会研修会受講料等徴収内規
 - ・静岡県看護協会看護師の特定行為研修規則
- 3 第4回定時理事会(案)
- 4 令和7年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦について報告
令和7年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦について報告
- 5 令和7年度委員会予算要望額集計表
令和7年度地区支部予算要望額集計表
- 6 令和7年度行事計画(案)

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告
- 4 事業部報告
- 5 ナースセンター報告
- 6 その他
 - ・令和7年度日本看護協会 看護の日・看護週間へ静岡県参加について
 - ・令和7年度静岡県看護協会 看護の日・看護週間実行委員会報告

第10回

【協議事項】

- 1 令和6年度第2回 医療・福祉施設等看護代表者会議
- 2 令和7年度会員会費収益の見込み(令和7年度予算関係)
- 3 公益社団法人静岡県看護協会講師謝金の予備旅費支払内規改定案について
- 4 令和7年度新規事業「TV放映」案について
- 5 公益社団法人静岡県看護協会「優秀な看護学生への協会長表彰」案について
- 6 その他
 - ・令和6年度施設訪問結果報告は、医療・福祉施設等看護代表者会議にて報告

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告(協議事項 資料1に準ずる)

- 4 事業部報告（協議事項 資料1に準ずる）
- 5 ナースセンター報告（協議事項 資料1に準ずる）
- 6 令和6年度 災害支援ナース派遣調整合同訓練方法の変更のお知らせ
- 7 その他
 - ・令和8年度日本看護協会代議員及び予備代議員の募集
 - ・令和7年度看護協会役員・理事・監事・推薦委員公募

第11回

【協議事項】

- 1 令和7年度第1回医療・福祉施設等看護代表者会議について
- 2 令和7年度県委託事業
- 3 「公益社団法人静岡県看護協会育児・介護休業等に関する規程」改正について
- 4 「第77回保健文化賞」候補者の推薦について
- 5 「精神科看護業務功労者の厚生労働大臣表彰」候補者の推薦について

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 職能委員会報告
- 3 教育研修部報告
令和6年度静岡県看護学会収支報告等について
- 4 事業部
- 5 ナースセンター報告
- 6 その他
 - ・令和7年度新企画事業の進捗状況
 - ・第2回介護保険施設等看護代表者交流会

第12回

【協議事項】

- 1 令和7年度重点事業及び事業計画（案）
- 2 令和7年度当初収支予算書概要（案）
- 3 令和7年度看護協会関係予算 静岡県委託事業
- 4 令和7年度「学識経験者理事」「監事（学識者）」候補者（案）
「職能委員会」「委員会」委員候補者（案）
- 5 事務局長の採用について
- 6 指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわたの閉鎖について
- 7 静岡県看護協会規程等改訂
 - ・指定居宅介護支援事業所運営規程
 - ・非常勤職員及び訪問看護ステーション非常勤職員の就業及び給与規程
 - ・育児・介護休業等に関する規程
- 8 令和7年度行事計画

【報告事項】

- 1 令和6年度会費納入状況
- 2 令和6年度代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告
- 3 令和6年度行政機関・関係団体役員・委員
- 4 職能委員会報告
- 5 総務部報告
- 6 事業部報告
- 7 ナースセンター報告
- 8 その他
 - ・2025年若手看護職のリーダーシップ研修Ⅰについて
 - ・個人情報漏洩の恐れに関するお知らせとお詫びについて

Ⅲ 事業報告

事業計画は、定款第 4 条の事業に添って掲載

* 下線は新規・変更事業

○事業項目 1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1)人材育成を促進するための継続教育	①看護実践能力の育成 8 研修 計 460 名受講
	②組織的役割遂行能力の育成 18 研修 計 1,271 名受講
	③自己教育の推進 1 研修 34 名受講
	④特別研修 4 研修 81 名受講
(2)資格認定教育	①認定看護管理者教育
	・認定看護管理者教育課程ファーストレベル(24 日間) 2 回開催 110 名修了
	・認定看護管理者教育課程セカンドレベル(34 日間) 34 名修了
	・認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ実践報告 33 名参加
	・小論文・レポートの書き方 (2 日間) 31 名受講
	②感染管理認定看護師教育 B 課程 (12 か月) 11 名修了
(3)静岡県からの受託研修	①新人看護職員研修
	・新人看護職員研修－多施設合同研修－(6 日間) 延べ 149 名受講
	・新人看護職員指導者研修(5 日間) 3 研修 計 104 名受講
	②看護職員実習指導者等講習会(40 日間) 79 名修了
	③看護職員実習指導者等講習会－特定分野－(7 日間) 10 名修了
	④看護教員継続研修 2 研修 123 名受講
	⑤高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2 日間) 50 名受講
	⑥看護の質向上促進研修 504 名受講
	⑦看護の質向上研修フォローアップ研修 25 名受講
	⑧看護の質向上研修参加者向け認定看護師派遣型研修 8 施設参加
	⑨看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」
	・A 研修：暮らしをつなげる看護職員のための研修 (4 日間) 65 名受講
	・B 研修：看護管理者のための「看護政策力向上」研修(1 日)オンライン研修
	39 名受講
	・C 研修(A 研修修了者フォローアップ研修)(2 日間) 54 名受講
⑩静岡県看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア推進者研修」(3 日間) 83 名受講	
⑪病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 (DVD 研修) 906 名受講	
⑫重症心身障害児 (者) 対応看護従事者養成研修 (2 日間) 72 名受講	
⑬医療的ケア児等コーディネーター養成研修 (4 日間) 85 名受講	
⑭医療従事者向け障害福祉事業研修 74 名受講	
⑮特定行為研修修了者普及事業	
・特定行為研修修了者地区別交流会 年 3 回開催 参加者合計 59 名	
・訪問看護 ST 代表者交流会 年 1 回 参加者 23 名	
・特定行為研修修了者交流会 年 1 回 参加者 49 名	
・地域代表者合同会議 年 2 回 参加者 11 名	
・特定行為研修修了者事例集作成 令和 7 年 3 月発送	
(4)看護研究	①学会等
	・第 13 回静岡県看護学会 参加者 359 名
	・地区支部による「看護実践報告会」は 4 地区支部で開催
(5)学術研究振興支援	①研究能力の育成 2 研修 68 名受講
	②看護研究倫理審査 2 件申請あり
	③看護研究支援事業 1 件申請あり

○事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内容
(1)保健師・助産師・看護師業務に係る事業	<p>①三職能合同交流会 10月5日(土) 参加者 46名</p> <p>②保健師職能委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師職能交流会 7月27日(土) 参加者 13名 ・保健師研修会 令和7年1月18日(土) 参加者 15名 ・保健師活動指針の普及啓発「入会促進パンフレット作成・配布」 県内7施設訪問し保健師の入会促進活動実施 <p>③助産師職能委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人助産師交流会 1月30日(木) 参加者 19名 ・産科看護管理者交流会 12月14日(土) 11施設看護代表者参加 ・助産師交流会 9月26日(木) 参加者 12名 ・助産実践能力強化研修会 7月13日(土) 参加者 47名 修了書発行 ・助産師の役割や業務に関する周知啓発事業「いいお産の日」9月7日(土) <p>④看護師職能委員会Ⅰ(病院領域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来看護師交流会 7月6日(土)・1月25日(土) 参加者 42名 ・准看護師進学支援交流会 6月29日(土) 参加者 10名 内容：看護師2年課程(通信制)教育機関の紹介、修学金制度や医療安全とコミュニケーションについて最新情報の提供、体験談等 ・看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同研修会 9月8日(日) 参加者 44名 <p>⑤看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員交流会1回目 6月8日(土) 参加者 69名 ・看護職員交流会2回目 12月7日(土) 参加者 29名
(2)医療安全の推進	①医療・看護安全相談窓口の継続 27件
(3)看護制度に関する事業	<p>①准看護師の進学と資質向上への支援(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師2年課程(通信制)に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ・医療・看護の最新情報の提供 <p>②看護関連政策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県・静岡県議会への要望書11月提出 ・静岡県看護協会・看護連盟合同会議 12月から2ヶ月に1回開催 ・看護協会・看護連盟合同研修会 年2回開催 12月15日(日)、2月8日(土) 看護の政策と動向について講演会 ・認定看護管理者会との連携 合同研修会の開催 令和7年3月15日(土) 57名参加 <p>③特定行為研修修了者活用のための登録制度の更新 令和7年5月</p> <p>④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催(年2回)</p>

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

事業細目	内容
(1)働き続けられる職場環境づくりの推進	<p>①働き続けられる職場づくり推進委員会 年12回開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回労働環境に関する研修会 65名参加 ・医療安全情報の周知・啓発：「看護しずおか」へ4回掲載 ・離職率が低く、離職防止に取り組んでいる病院にインタビュー、動画作成し、協会ホームページへ掲載・研修会等で広報 <p>②静岡県版看護業務効率化アワード2024」開催：16施設が応募、4施設が受賞</p> <p>最優秀賞「看護師が働き続けることができる体制を構築するための業務カイゼン」地方独立行政法人 静岡市立静岡病院</p> <p>優秀賞「Patient first に資する医師から看護師へのタスクシフト～看護師特定行為研修修了者の活用～」浜松医科大学医学部附属病院</p>

(2)看護職の確保・定着及び就業支援の推進	<p>優秀賞 「看護師リーダーが行っている退院準備から退院確認までの時間を短縮する」社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院聖隷浜松病院 会長特別賞「看護の質を保証する物品管理への取り組み」</p> <p>医療法人社団真養会介護老人保健施設 おおひら</p> <p>・表彰式・報告会 令和7年2月1日開催 95名参加</p> <p>③看護補助者確保・定着事業（県受託）（新規）</p> <p>・ハローワーク・ナースセンター・協会合同就職相談会 5回開催 26名参加</p> <p>・ナース・看護補助者のお仕事フェア 3回開催 4名参加</p> <p>・看護補助者病院見学相談会 3回開催 36名参加 就業決定者7名（うち看護補助者就職者3名）</p> <p>・看護補助者向け業務説明・研修動画作成 協会ホームページ、YouTubeにて公開</p> <p>④ふじのくに医療勤務環境改善支援センター会議への参加</p>																								
	<p>①ナースバンク事業</p> <p>・求人求職情報管理・分析 eナースセンター新規求職登録数 665名 就業者数 809名</p> <p>・求人施設の開拓及び求人施設訪問による連携強化 求人施設訪問：9施設</p> <p>・ハローワーク等移動相談会(16カ所:122回開催 相談者 331名就業者 158名)</p> <p>・再就業支援コーディネーターによる退職時離職時届出制度の管理と就業促進 930名登録 届出の協力依頼 3施設訪問</p> <p>・看護補助者確保について施設代表者アンケート実施 7月</p> <p>・日本看護協会委託契約「看護補助者の確保・定着推進事業」10月より開始 研修提供 研修修了者証発行 13名 就業確認 3名</p>																								
	<p>②再就業支援事業</p> <p>・再就業研修：7回開催 計9名受講（令和7年3月42名就職）</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">開催日</th> <th style="text-align: center;">会場</th> <th style="text-align: center;">参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月22日～5月24日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>6月26日～6月28日</td> <td>NTT 東日本伊豆病院</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>7月3日～7月5日</td> <td>聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>9月18日～9月20日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>10月23日～10月25日</td> <td>沼津市立病院</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>11月18日～11月20日</td> <td>聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>2月4日～2月6日</td> <td>静岡県看護協会</td> <td>7名</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者	5月22日～5月24日	静岡県看護協会	13名	6月26日～6月28日	NTT 東日本伊豆病院	13名	7月3日～7月5日	聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院	17名	9月18日～9月20日	静岡県看護協会	14名	10月23日～10月25日	沼津市立病院	14名	11月18日～11月20日	聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院	12名	2月4日～2月6日	静岡県看護協会	7名
	開催日	会場	参加者																						
	5月22日～5月24日	静岡県看護協会	13名																						
	6月26日～6月28日	NTT 東日本伊豆病院	13名																						
	7月3日～7月5日	聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院	17名																						
	9月18日～9月20日	静岡県看護協会	14名																						
	10月23日～10月25日	沼津市立病院	14名																						
11月18日～11月20日	聖隷研修センター/浜松リハビリテーション病院	12名																							
2月4日～2月6日	静岡県看護協会	7名																							
<p>・eラーニング復職支援研修 73名にID付与</p> <p>・基礎看護技術演習（本所・東部・西部支所の3会場で実施） 144件実施</p> <p>・体験型再就業チャレンジ研修 受講なし</p> <p>・ハローワーク移動相談時にミニ相談会 122回開催 参加施設 286</p> <p>・地域でつくる協働開催型就業相談会「ナースのお仕事フェア」3会場で開催 ア 11月30日（土）静岡県看護協会 28施設出展 来場求職者 11名 イ 12月14日（土）三島商工会議所 34施設出展 来場求職者 21名 ウ 1月18日（土）アクトシティ浜松 30施設出展 来場求職者 29名</p> <p>・看護職・看護学生等 UI ターン促進 県外看護大学5校を訪問</p> <p>・「静岡まるごと移住フェア」に2回参加（7/7）（2/2）2回参加 9名来場</p>																									
<p>③離職防止事業</p> <p>・病院看護職員入退職調査（施設）：7月～8月実施（結果は資料参照） 県内170病院の看護代表者を対象に実施 回収130件 回収率76.5%</p> <p>・病院看護職員退職調査（個人）249名より回収（結果は後日公開）</p> <p>・看護職の就業継続関連の悩み相談：124件</p> <p>・看護学生の就学継続、准看護師等の進学支援 進路相談19件</p> <p>・セカンドキャリアセミナー：10/4 11/12の2回開催 計60名参加</p>																									

	<ul style="list-style-type: none"> ・再就業者フォローアップ研修 7/12、1/17 の 2 回開催 合計 31 名受講 ・新人看護職員アンケート調査:1 月実施(74 施設配布 看護代表者回答 45 件 (回答率 60.8%) 新人看護職員 431 名へ配布 回答 295 名 (回答率 68%) ・施設訪問 (看護管理者と情報交換) 9 件 (再掲) ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談対応 多施設合同 新人研修:教育担当者との情報交換会 2 回出席 ・新人看護職員離職防止に関する講演会 2 回開催 2/14(金)、3/5 (水) 静岡で開催 講師:鈴木小百合 参加合計 180 名参加 ・看護管理者向け「組織としてのプラチナナースの活かし方」情報交換会 1/23 (木) 静岡で開催 看護代表者 68 名参加 1/24 (金) 三島で開催 看護代表者 16 名参加 ④看護の心普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・週間イベント:テーマ「看護の心をみんなの心に」 5/11 サントムーン柿田川 一般市民来場者 359 名、6/17 日本大学三島高等学校 桜アリーナ 拡大出前授業 高校生 300 名参加 ・看護の出前授業:125 件実施(小学校-54、中学校-51、中・高校-1、高校-15、特別支援学校-4) ・看護職こころざし育成セミナー:10/12、10/26、11/2 3 回実施 参加者合計 高校生 203 名、保護者 3 名 ・看護学校等進路説明・相談会:6/22、6/30、7/13 の 3 回開催 参加者 586 名参加 (うち高校生 356 名、その他 230 名) ・高等学校進路指導担当者への進路案内:6/13 オンライン開催 22 校参加 ・高校生一日ナース体験:129 校 1,971 名申込、県内病院 92 病院 1,419 名参加 ⑤ナースセンター事業の広報 <ul style="list-style-type: none"> ・看護しずおか掲載 (年 4 回)、ナースセンターだよりプラス発行 (年 3 回) ・静岡県ナースのお仕事ガイドブック 2025」165 施設掲載し作成 (2500 冊) ・「ナースへ GO!」発行 (2000 部、「看護職こころざし育成セミナー」で配布) ・看護学生へ「はたさぼ」等配布及び卒業時前学校訪問(18 校)学生 594 名参加 ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用 毎月更新 ・新入会員研修 (553 名)・看護管理研修 (223 名) 受講時等の広報 ⑥その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター事業担当者会議(年1回):5/21(火)開催 看護補助者事業、地域偏在対策、NuPS システムについて ・ナースセンター事業担当者情報交換会 ①7/17 ②9/4 ③11/28 ④1/22 ・静岡県看護職員確保対策連絡協議会 2 回開催 ①7/5 ②2/17 ・ナースセンター・ハローワーク連携連絡調整会議 2 回開催 ①6/17 ②2/28 ⑦ 職員の資質向上 (抜粋) <ul style="list-style-type: none"> ・職業紹介責任者講習 2 名 ・ナースセンター運営の視察 (愛知県へ) 9 月 ・医療安全推進研修会「ハラスメント」 (12/4)
--	---

○事業項目 4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内容
(1)訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	<ul style="list-style-type: none"> ①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営 訪問看護実績:訪問看護利用者延人数 6,969 名 訪問看護延回数 32,958 件 居宅介護支援事業実績:居宅サービス計画数 1,229 件 介護予防計画数 117 件 ②地域支援 (公益目的事業) <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護 S/T 清水 令和 6 年度介護者の会「さくらばサロン」電話連絡によるグリーンケアの実施 (2 月 6 日、14 日、27 日) ・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護 S/T 大東 「がんと宣告された方との関わり ACP について考える」10 月 9 日

(2)市、地域包括支援センター等との連携協働

- 家族交流会（11月9日）
- ・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川スイートピーの会（遺族交流会）11月9日実施
掛川市ふれあい広場 10月20日参加
 - ・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわたいわたナース交流会 8月3日実施 ふくでふれあいまつり 11月10日参加
いわたキッズと家族の交流会 令和7年1月28日実施
- ①地域包括支援センターや訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護関係者の事例検討会等への参加
- ②地域防災訓練等への参加
- ③医療的ケア児等支援センターの設置・運営（県受託）
- ・相談事業 平日10時～16時 相談員2名体制 相談件数 240件
当事者・家族 129件 支援者 97件 その他 14件
 - ・ネットワーク会議の開催 第1回 8月21日 第2回 令和7年2月5日
 - ・多職種出張相談会（医療機関） 14回開催 相談件数54件
（特別支援学校）8回開催 相談件数22件
 - ・スーパーバイザーの配置（常勤看護師1名、非常勤福祉職1名）
相談体制の整備・実態把握等市町への働きかけ
事業所等への働きかけ
 - ・学校・保育園等で働く看護師の意見交換会 参加
 - ・家族向け説明会や在宅重症心身障害児者対応多職種連携研修会参加
 - ・県障害福祉課・特別支援教育課・義務教育課・こども未来課と情報交換会開催
 - ・重症心身障害児者に関する会議及び研修会への参加及び関係者との連携
 - ・医療的ケアコーディネーター交流会 3回開催
 - ・医療機関の看護管理者との短期入所受け入れに向けた意見交換会 2回開催
 - ・医療的ケア児対応看護師向け緊急時対応研修会開催（県と共催）

(3)訪問看護サービスの質向上及び人材育成

- ①訪問看護師養成講習会「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護人材養成 25名受講

②訪問看護出向研修支援事業（県受託）

出向元	出向先	出向期間
中東遠総合医療センター	訪問看護ステーション大東 訪問看護ステーションルピ ナース	10月1日～11月30日 11月1日～12月27日
浜松医科大学医学部附属病院	訪問看護ステーション細江	7月1日～9月30日
すずかけヘルスケアホスピ タル	訪問看護ステーションいわた	9月1日～11月30日
静岡県立総合病院	つどいのおか訪問看護ステ ーション	10月1日～12月31日
沼津市立病院	訪問看護ステーション千本	6月17日～7月12日
静岡済生会総合病院	曲金訪問看護ステーション	9月1日～11月30日
磐田市立総合病院	訪問看護ステーションすず かけ	11月1日～12月27日

③訪問看護職員の病院への交流研修事業（県受託）

事業所名	研修先	機関
訪問看護ステーション三方原	浜松医科大学医学部附属病院	3日間
訪問看護ステーション細江	浜松医科大学医学部附属病院	2日間
三島市医師会訪問看護ステーション	順天堂大学医学部附属静岡病院	4日間
訪問看護ステーションあおむし	静岡県立こども病院	5日間
訪問看護ステーション浅田	浜松医療センター	5日間
訪問看護ステーションはまな	浜松医療センター	2日間

(4)訪問看護関係団体との連携	訪問看護ステーションすずかけ	磐田市立総合病院	2日間
	訪問看護ステーション大東	中東遠総合医療センター	2日間
	つどいのおか訪問看護ステーション	静岡県立総合病院	3日間
	訪問看護ステーションいわた	すずかけヘルスケアホスピタル	2日間
	曲金訪問看護ステーション	静岡済生会総合病院	2日間
	訪問看護ステーション千本	沼津市立病院 順天堂大学医学部附属静岡病院	5日間 4日間
	訪問看護ステーションルピナス	中東遠総合医療センター	3日間
	①訪問看護ステーション協議会と協働し、訪問看護管理者育成のための研修会協力 訪問看護管理者育成研修ステップⅡ・Ⅲ ②静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議を1回開催 ③日本訪問看護財団との連携		

○事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内 容										
(1)地域看護活動の推進	①8 地区支部の活動 <ul style="list-style-type: none"> それぞれの地区支部で「まちの保健室」「看護教室」等を開催 8 地区支部で地域の防災訓練への参加を含めた災害看護地区研修を実施 ②病院・地域との看看連携・協働等 <ul style="list-style-type: none"> 看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業継続のために4団体に活動費の支援(1団体10万円) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>活動テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜松市旧北区・天竜区看護介護職地域連携会議</td> <td>人生の終末期における意思決定を支援する(ACPの普及)</td> </tr> <tr> <td>お茶の香 みらいく</td> <td>もしもの時にどうしたいか、ACPについていっしょに考えてみませんか?</td> </tr> <tr> <td>生きるを支えるネットワーク</td> <td>地域住民がACPを自分のこととして考えることができるように支援する</td> </tr> <tr> <td>ここいきサポートネットワーク伊豆</td> <td>看護職・多職種を活用した地域での“災害・減災”の取り組みを広報し、日常的に準備や活動を行う</td> </tr> </tbody> </table>	団体名	活動テーマ	浜松市旧北区・天竜区看護介護職地域連携会議	人生の終末期における意思決定を支援する(ACPの普及)	お茶の香 みらいく	もしもの時にどうしたいか、ACPについていっしょに考えてみませんか?	生きるを支えるネットワーク	地域住民がACPを自分のこととして考えることができるように支援する	ここいきサポートネットワーク伊豆	看護職・多職種を活用した地域での“災害・減災”の取り組みを広報し、日常的に準備や活動を行う
団体名	活動テーマ										
浜松市旧北区・天竜区看護介護職地域連携会議	人生の終末期における意思決定を支援する(ACPの普及)										
お茶の香 みらいく	もしもの時にどうしたいか、ACPについていっしょに考えてみませんか?										
生きるを支えるネットワーク	地域住民がACPを自分のこととして考えることができるように支援する										
ここいきサポートネットワーク伊豆	看護職・多職種を活用した地域での“災害・減災”の取り組みを広報し、日常的に準備や活動を行う										
(2)他機関、団体との連携活動	①しずおかアクティ部への参加 開催せず ②メディメッセージ2024 10月26日(土)、27日(日) ツインメッセ静岡にて看護職ブースの運営とトークライブに参加 ③あざれあメッセ 10月26日(土)10:00~15:00 まちの保健室実施 ④男女共同参画団体としての活動に参加 ⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等(再掲)										
(3)ストレス緩和への支援	①協会立訪問看護ステーション及び居宅介護支援事業所による事業「ケアする人のケア」の実施、在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 <ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーション清水 「さくらばサロン」グリーンケア(再掲) 訪問看護ステーション大東 家族交流会(再掲) 訪問看護ステーション掛川 スイートピーの会(家族交流会)(再掲) 訪問看護ステーションいわた いわたキッズと親の交流会(再掲) 										

○事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1)防災対策に関する事業	<p>①防災計画に沿った活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災会議開催 9月12日(木) 参加者 34名 オンライン 112施設 講演1:能登半島地震における石川県看護協会の取組 講演2:災害発生時の看護管理者のマネジメント 実践報告者:能登半島地震での当県災害支援ナース活動報告 ・衛星携帯電話(NCに設置)の保守・活用 ・備蓄品の管理 <p>②静岡県総合防災訓練(R6 静岡県・熱海市・伊東市)への参加 9月1日(日)熱海・伊東地区支部役員</p> <p>③静岡県看護協会防災計画書(災害看護マニュアル含む)の改正</p>
(2)災害時の看護支援活動の整備	<p>①災害に対応できる看護職の育成・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区支部による防災訓練参加及び災害看護研修の実施(再掲) ・災害看護一般研修Ⅰ(災害基礎知識、クロスロード)参加者 計170名 災害看護一般研修Ⅱ(災害時にリーダー育成)参加者 計118名 <p>②災害支援ナース育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ナース養成研修の実施 参加者 計149名 (災害・感染症オンデマンド研修4日間及び災害・感染症集合研修2日間) ・災害支援ナース登録者研修 災害支援ナースへのこころのケア 102名 <p>③災害支援ナース(厚労省登録の災害・感染症医療業務従事者を含む)研修修了者リスト管理</p> <p>④県との災害支援ナースの応援派遣調整に関する体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県と看護協会の災害支援ナースの派遣に関する協定書(R7.4.1締結) ・静岡県と県内医療機関等との災害時派遣協定の確認 <p>⑤災害支援ナース備品の整備(補充・追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ナース派遣時着用ビブスの作成 50着 派遣時に必要な備品で看護協会管理のもの5点購入 <p>⑥行政・他団体と連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・保健・福祉分野における災害支援団体連絡会での情報交換会参加 10月18日(金) 能登半島地震の活動報告 他 ・県医師会救急・災害対策委員会、県救急・災害医療対策協議会参加 <p>⑦市町行政・他団体と連携した地域における救護所で活動する看護職育成のための研修会開催と登録制度の推進(県補助金事業)</p> <p>湖西市(8月18日 50名参加) 袋井市(10月5日 39名参加) 伊東市(12月22日 52名参加) 市町の災害ボランティアナースの登録数 湖西市 新規5名 合計21名 袋井市 新規5名 合計29名 伊東市 登録準備中</p> <p>救護所における看護職活動ポケットガイド作成 令和5・6年研修参加者及び県内市町行政関係機関に配布</p>
(3)日本災害看護学会	<p>⑧災害発生時の人材派遣・協力の登録及び名簿管理 45名登録 日本災害看護学会組織会員として協力 会長の理事としての活動支援</p>

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

・公益目的事業

事業細目	内 容
(1)広報	<p>①広報委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護関連情報及び看護協会事業の情報発信活動 ・「看護しずおか」5・8・11・3月/年4回(総会号含)発行 ・モニター会議の開催 R7年1月15日(水) 参加者 10名 伝わる情報 ～手に取ってもらおう情報誌～

(2)施設の貸与	②県民及び他機関・他団体への広報強化 <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミを通じた広報活動 看護の日週間事業、看護学会、看護業務効率化アワード等を実施 ・看護協会パンフレットの更新・普及 看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出 14件
----------	---

・収益事業等会計

(1)会員・役員支援	①会員の福利厚生 <ul style="list-style-type: none"> ・各種表彰 ・受章候補者の推薦 ア 叙勲 令和6年度春・秋 <ul style="list-style-type: none"> (春) 瑞宝単光章 塩田美佐代、平塚世津子(県外移動)、美濃部晴美 瑞宝双光章 青井久江 (秋) 瑞宝単光章 鶴見智子 イ 令和6年度日本看護協会会長表彰 新井睦子、佐野千史、松井明子、三浦千壽子 ウ 令和6年度静岡県看護協会会長表彰 平野一美、中澤範子、渡邊昌子、間淵元子、土屋厚子 江口洋子、三輪眞知子 エ 令和6年度知事功労表彰 中東遠地区支部受賞 ・慶弔見舞対応 ・災害見舞対応
(2)看護研究費助成	①看護研究費助成事業 申請なし ②看護職員海外研究視察奨励助成事業(HPへ掲載) 申請なし

・法人会計

(1)協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 <ul style="list-style-type: none"> ・諸規程の整備 ・地区支部活動の推進 <令和6年6月1日施行> <ul style="list-style-type: none"> 理事報酬及び退任報奨金支給等規程 給与規程及び給与規程施行細則 寄付金規程 訪問看護ステーション非常勤職員就業及び給与規程 就業規程(休職) <令和6年10月1日施行> <ul style="list-style-type: none"> 静岡県ナースセンター業務運営規程 <令和7年4月1日施行> <ul style="list-style-type: none"> 研修会受講料等徴収内規 認定看護師教育課程規則 非常勤等職員就業及び給与規程(認定資格等)及び給与規程施行細則 看護師の特定行為研修規則 講師謝金の予備旅費支払内規 育児・介護休業等に関する規程 ②会員数の増加のための入会促進活動 <ul style="list-style-type: none"> ・協会のしおり等の送付 ・看護学校行事等へ出席(入学式・卒業式各12校) ・施設訪問 42施設(東部21施設、中部9施設、西部12施設) 学校訪問 18校 総参加者数 594名 ・SNS、ホームページを活用したタイムリーな情報発信:LINE 毎週火曜日定期発信やホームページの随時更新 ・介護施設等看護管理者交流会開催 2回 7月13日(土) 参加者 33名 内容:診療報酬改定への対応、地域連携強化への取り組み、GW
------------	---

	<p>令和7年3月17日(月) 参加者 52名 内容：講演 介護保険施設の看護の魅力・やりがい 実践報告 医療と介護の連携の推進 情報提供 令和6年度の介護報酬改定と運営指導のポイント、GW ・退職会員への加入継続の奨励 ③新入会員研修会 6回開催 566名参加 ④地区支部・訪問看護ステーションとの連携：会議に参加し情報共有や意見交換を実施</p>
(2)円滑な組織運営	<p>①運営に関する会議 ・定時総会 年1回 ・理事会 年5回 ・常任理事会 年12回 ・推薦委員会 年3回 ・特別委員会 年6回～12回程度 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回 ・委員長・地区支部長合同会議 年2回 ・総会運営会議 年1回 ・選挙管理委員会（書面） 年2回 ・地区支部長連絡会議 年2回 ・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年1回 ②役員・委員の資質向上 ・役員・委員研修会 7月17日(水) 参加者 103名 講演「ジェネレーションギャップの対処法」他 ③日本看護協会との連携 ・通常総会（6月6日(木)～7日(金)） ・理事会 年5回以上 ・代議員研修会 5月22日（水） ・地区別法人会員会 岐阜県 ・全国職能委員長会 年2回 ・地区別職能委員長会 岐阜県 ・政策責任者会議 ・会員情報管理情報交流会 ・教育担当者会議 ・基礎教育担当役員会議 ・健康危機管理担当者会議 ・ナースセンター事業担当者会議 ・広報担当役員会議 ・県協会・訪問看護連絡協議会合同会議 ・看護労働担当者会議</p>
(3)会員サービスの充実	<p>①看護協会ホームページの活用推進（再掲） ②会員への福利厚生整備：2社との会員割引制度開始 ③SNSの活用による会員への発信（新規）（再掲） 7月からLINEアカウント取得、お友だち登録推進活動実施 毎週火曜日情報発信日、随時声掛け実施 ④静岡県に在籍する特定行為研修修了者の名簿の公表及び管理（再掲） ⑤図書室の管理・運営 ⑥ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応</p>
(4)渉外活動	<p>①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力</p>
(5)施設管理・運営	<p>①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理 ③備品の管理 ④図書室の充実</p>

IV 委員会報告

職能委員会

(I)保健師職能委員会

委員長 杉山眞澄

1 活動目標

- (1) 地域包括ケアシステムの構築や健康危機に対応できるよう、知識や技術が向上する
- (2) 異なる職場環境で働く保健師等看護職の情報交換と交流ができる
- (3) 保健師職能の会員数の増加

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 保健師職能交流会

テーマ「ここでしか聞けない保健師のシゴト Part.3」

日時 令和6年7月27日(土) 13:30~16:00 参加者 13名

場所 静岡県看護協会

- シンポジウム
- ・久保田千紘 (Violas ヴィオラズ・代表)
 - ・柏木さつき (静岡市清水区港北地域包括支援センター長)
 - ・東佳美 (レセ・スタッフ株式会社 静岡営業所)
 - ・小林加奈 (静岡県吉原林間学園 総務課)

お楽しみトークタイム (仲間をつくろう)

(2) 三職能合同交流会

テーマ「災害に備えて互いの役割を理解し、つなぐ看護を考える」

日時 令和6年10月5日(土) 13:00~16:00 参加者 46名

場所 男女共同参画センターあざれあ

講演「想像力の欠如におちいらない防災」

講師 岩田孝仁 (静岡大学防災総合センター特任教授)

- 実践報告
- ・松島明子 (静岡県中部健康福祉センター)
 - ・田浦郁子 (中東遠総合医療センター)
 - ・浅野太志 (藤枝市立総合病院)
 - ・酒井方美 (アクアホーム浜松入野)

(3) 保健師研修会

テーマ「苦手を乗り越えよう～メンタルヘルスの相談と援助～」

日時 令和7年1月18日(土) 13:30~16:00 参加者 15名

場所 静岡県看護協会

講演「精神保健福祉法改正のポイントについて」

講師 山本愛 (静岡県健康福祉部 障害福祉課)

事例検討 (1 幼児の事例、2 成人の事例－産業保健師の立場から)

助言者 澤野文彦 (公益財団法人復康会 社会復帰事業部)

(4) 会員拡大事業

- ・保健師職能用のパンフレットを改定し、3,000部作成した。作成後は県の健康福祉センターや静岡市、浜松市の他、産業保健師等の集まる研修会において入会促進のPRを実施した。

4 今後の課題

昨今の保健師の働く場は行政にとどまらず、事業場や福祉施設の他、起業する人も少なくない。したがって幅広い知識と能力はもちろん、連携や協働する力が求められている。保健師交流会や三職能交流会など、保健師として働く仲間同士の交流や看護職同士の情報交換は、互いの仕事や役割を理解し、地域や産業の場などで支援するために有効であり、地域包括ケアを構築するための基盤ともなる。今後も幅広い知識の習得と能力の獲得のための研修や事業を企画し、併せて会

員拡大への活動も展開していきたい。なお、職能委員会の開催については前度から WEB を活用し、時間と予算の削減に努めていく計画である。

5 委員 6名

(保) 稲寿美代 高橋一矩 遠藤義仁 宮脇弘子 佐藤真由美 村上江利香
(担当理事) 杉山眞澄

(II)助産師職能委員会

委員長 滝澤文恵

1 活動目標

- (1) すべての妊産褥婦・新生児及びライフステージの女性に助産師のケアを提供するため、専門的技術力を高め、より質の高いサービスの提供への支援が出来る
- (2) 様々な勤務環境で働く助産師同士の関係性を深めていくことが出来る

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 助産師実践能力強化研修

日時 令和6年7月13日(土) 9:00~12:30 参加者 47名
場所 静岡県看護協会
内容 「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)について知ろう」
講師 田中利隆(順天堂大学医学部附属静岡病院 産婦人科先任准教授)

(2) いいお産の日

日時 令和6年9月7日(土) 9:00~16:00
場所 エスパルスドリームプラザ
内容 静岡市消防局主催 救急フェア2024に参加

(3) 助産師交流会

日時 令和6年9月26日(木) 13:15~16:00 参加者 12名
場所 静岡県看護協会
内容 「災害に備える~知・技・動~」
講師 稲葉由子(いなば助産院院長 防災士 静岡県小児周産期リエゾンナース)
宇佐美ゆか(こども病院看護師長 静岡県小児周産期リエゾンナース)

(4) 三職能合同交流会

※日時・場所・演者・内容は保健師職能委員会報告に準じる

(5) 産科看護管理者交流会

日時 令和6年12月14日(土) 13:30~16:00 参加者 19名/19施設中
場所 静岡県看護協会
内容 「助産師教育・業務における助産師リーダーの活用」
講師 井本寛子(日本看護協会 常任理事)

(6) 新人助産師交流会

日時 令和7年1月30日(木) 13:30~16:00 参加者 11名
場所 静岡県看護協会
内容 「母乳育児」
講師 富岡ほなみ(とみおか母乳ケアhouse院長)

4 今後の課題

- (1) 助産師が活躍しなくてはいけないことが多くなってきている。分娩に加え女性の一生にかかわれる職業として学びや技術のスキルアップをしていく必要がある。
- (2) 混合病棟化が進んでいるなか、助産師が助産師としての力を発揮できるように、現場の状況を反映させた研修会の企画・運営を行っていく。

5 委員 6名

(助) 堀絢子 松島しのぶ 三角百合子 尾島春奈 松本由賀里 木村希衣子
(担当理事) 滝澤文恵

(Ⅲ) 看護師職能委員会Ⅰ (病院領域)

委員長 佐々木菜名代

1 活動目標

- (1) 外来看護師に求められている専門性役割を理解し、外来通院する地域住民のセルフマネジメントを支援できる
- (2) 看護師職能ⅠとⅡと合同研修を行い、その人に適切な看護を切れ目なく提供する情報共有し、協働できる関係を構築できる
- (3) 3職能で情報交換、情報共有し、地域、在宅で生活する人たちを支援する方法を見出す
- (4) 准看護師の進学支援ができる

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 外来看護師交流会

日時 ①令和6年7月6日(土) 9:30~16:30 参加者 42名
②令和7年1月25日(土) 9:30~16:30 参加者 41名

場所 静岡県看護協会

内容 テーマ「輝こう 外来看護師」

講師 塩田美佐代(医療法人真養会 法人本部 看護・介護統括局長)

(2) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会

日時 令和6年9月8日(日) 9:45~16:00 参加者 44名

場所 静岡県看護協会

内容 テーマ「看護を切れ目なく提供するための知識と役割~本人の生ききるを支えるために~」

講師 前澤 美代子(山梨県立大学看護学部教授 がん看護専門看護師)

(3) 准看護師交流会

日時 令和6年6月29日(土) 10:00~15:30 参加者 10名

場所 静岡県看護協会

内容 講義「医療安全とコミュニケーションの基礎を学ぼう」

奨学金制度についての説明、ナースセンターの活用について

講師 田中稔(医療法人社団喜生会 新富士病院 GRM)

学校説明参加校: 学校法人愛西学園弥富看護学校 静岡県立看護専門学校

東京衛生学園専門学校 高崎福祉医療カレッジ

(4) 三職能合同交流会

※日時・場所・演者・内容は保健師職能委員会報告に準じる

4 今後の課題

- (1) 外来看護師交流会は、交流会での学びが外来実践の変化につながるなどの成果が多数報告されていることから、対象者に管理者を含めることで成果のさらなる拡大を図っていく。
- (2) 看護師職能合同交流会では、事例を題材にしながら、病院・施設・在宅等で働く看護職間の交流を図るとともに、地域で暮らす人々を尊重したシームレスな連携について考える。
- (3) 准看護師進学支援では、県内で働く准看護師を対象とした調査を実施し、実態を把握するとともに、ニーズに合った進学支援が行えるよう検討していく。

5 委員 6名

(看) 大庭希巳枝 竹下洋子 中村英香 藤本恵里子 山本和枝 渡辺富美
(担当理事) 佐々木菜名代

(IV) 看護師職能委員会Ⅱ (介護・福祉関係・在宅領域)

委員長 戸田美也子

1 活動目標

- (1) 地域包括ケアシステムの中でその人らしく“生きるを支える”ために切れ目なく連携できる看護職の育成 (役割を理解し実践力の強化)
- (2) 施設・在宅 (訪問看護・クリニック等) における看護職同士の更なる情報交換、連携を推進していく

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 看護職員交流会 第1回

日時 令和6年6月8日(土) 13:00~16:00 参加者 69名

場所 男女共同参画センターあざれあ

内容 「最新の医療処置・ケアを学ぼう」～今の知識・技術大丈夫ですか?～

講師 小梢雅野 (浜松医療センター:皮膚・排泄ケア認定看護師)

村山陽子 (菊川市立総合病院:緩和ケア認定看護師)

永井 薫 (小早川整形リウマチクリニック:日本リウマチ財団リウマチケア看護師)

(2) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会

※日時・場所・演者・内容は看護師職能委員会Ⅰ報告に準じる

(3) 三職能合同交流会

※日時・場所・演者・内容は保健師職能委員会報告に準じる

(4) 看護職員交流会 第2回

日時 令和6年12月7日(土) 13:00~16:00 参加者 29名

場所 静岡県看護協会 (オンライン開催)

内容 「あなたの人生を変える睡眠の法則～質の良い睡眠で毎日が充実～」

講師 菅原洋平 (ユークロニア株式会社代表 作業療法士)

4 今後の課題

令和6年度はクリニックの看護職員に向けたアンケートや研修後のアンケートを丁寧に分析し職能Ⅱ領域の看護師が求めている知識・技術が習得できる研修を企画しました。しかし、参加者数が伸び悩みました。今後は研修のお知らせが隔々まで届くよう周知方法を検討していきます。

5 委員 6名

(看) 鈴木江利子 多田みゆき 岡本佳子 市川幸子 二村雅子 杉山結子
(担当理事) 戸田美也子

推薦委員会

委員長 一宮禎美

1 活動目標

- (1) 静岡県看護協会の理念の実現に向け、役員などの改選の執行、日本看護協会総会代議員・予備代議員選などにあたり、活動する
- (2) 推薦に対しては透明性及び公平性を確保し、活力ある組織づくりを目指す
- (3) 候補者の人権を尊重し立候補の届け出を考慮したうえで、開かれた公正な推薦を行う

2 委員会開催 4回

3 活動内容

- (1) 公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出に関する推薦委員の内規と静岡県看護協会の定款・細則などの規定に基づく推薦委員会マニュアル、所轄範囲の確認
- (2) 令和8年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員の推薦および立候補フォームの改訂と、募集チラシの作成
- (3) (2) による候補者から代議員・予備代議員候補者の推薦
- (4) 令和7年度に交代となる職能委員・推薦委員の推薦

4 今後の課題

- (1) 多くの施設から代議員・予備代議員の推薦、立候補者が得られるように、看護管理者への積極的アプローチや募集方法の検討
- (2) 推薦業務に対して、理事会などとの情報共有と連携強化

5 委員 8名

- (保) 中西湖雪 岩清水伴美
(助) 岩瀬和代 北堀昌代
(看) 鈴木和美 小林るみ 八木千乃 一宮禎美
(担当理事) 青木春美

委員会

(I) 教育委員会

委員長 高橋円香

1 活動目標

- (1) 研修の目的を理解し、受講者の目的達成のために支援する。
- (2) 研修結果から受講者のニーズと企画意図を分析・評価する。
- (3) 研修ニーズを調査し、臨床現場で看護職にもとめられる知識・技術・態度を教育計画に反映させる。
- (4) 医療・看護の情勢や動向および前年度の研修評価を踏まえ、研修を企画する。
- (5) 一般研修で得られたデータや資料を今後の教育計画に繋げる。

2 委員会開催 11回

3 活動内容

- (1) 教育研修の企画・運営
 - ・看護実践能力の育成：7コース9日間、組織的役割遂行能力の育成：7コース8日間
 - ・研修14コース中2コースが新企画であった。全ての研修を中止することなく実施できた。
- (2) 研修後の評価
 - ・研修14コース17日間、定員数980名、応募者数1125名、受講者数942名であった。
 - ・研修内容の理解度や満足度、活用度は概ね高い評価を得られた。グループワークでは、他者を尊重した語り合いができるよう配慮した。
 - ・研修名、目的、研修内容がわかりやすく伝わるよう工夫し、リーフレット等でインフォメーションした。病院、施設、訪問看護・クリニック等、多領域から多くの看護職が受講し意見交換することができた。

4 今後の課題

- (1) 地域包括ケアを支える看護専門職として様々な場で役割発揮するために、看護実践能力・組織的役割遂行能力の向上を目指した研修を企画し実施する。また、組織（病院、介護施設、在宅・クリニック等）で求められる能力の向上に繋がる研修を取り入れる。
- (2) 受講者のニーズに応えられるよう、現場で活かせる魅力的な研修を企画する。受講者が互いを尊重した語り合いができ、看護の専門性を深められる場となるよう配慮する。

(3) 看護職一人ひとりが生涯学習者として主体的に学び(研修)を選択し、キャリアアップに繋がるよう支援する。

5 委員 8名

(看) 高橋円香 原磨美 牧田美佳 大下理恵 藤浪ちひろ 土田裕美 伊藤泰乃 清水里美
(担当理事) 櫻井郁子

(II) 広報委員会

委員長 石川弥生

1 活動目標

会員および一般県民への看護協会活動の周知と、会員相互の情報交換を推進する。

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 「看護しずおか」年4回発行

Vol.1 令和6年度公益社団法人静岡県看護協会定時総会概要版のみ掲載。

Vol.2 特集 令和6年度定時総会・2024年静岡県「看護の日・看護週間」記念行事・仲良く頑張る親子で看護職・静岡県内看護師(介護施設・訪問看護ステーション)の労働環境に関する実態調査(概要版)・災害支援ナース養成と活動報告

Vol.3 特集 看護職として働き始めて・リクルート活動の今

Vol.4 特集 地区支部活動・三職能活動

今年度から、広報誌の発行回数を6回から4回へ変更した。

「先人に聞く」は、Vol.2~4計3回の連載により、大先輩看護師の「看護の変遷と共に歩んだ看護」と題し、新人時代から病院管理者・静岡県看護協会会長・大学教員等、活躍された経歴を紹介した。

シリーズ「人の一生を支える看護職」は、Vol.3~4へ掲載し6名の看護職が登場し、静岡県内で働く場の多様性を伝えることができ好評であった。

特集は、タイムリーなテーマを選択し、看護協会活動を周知できる内容を掲載した。Vol.2の「看護の日・看護週間」記念行事は、第1弾「イベント開催」・第2弾「看護の出前授業」を紹介した。

また、7月第4日曜日「親子の日」にちなみ、仲良く頑張る3組7名の看護職親子を紹介した。母親が看護師・2人の娘が保健師の親子は、相互に刺激し合っている様子が伺えた。

令和5年8月~9月に実施した「静岡県内病院看護師の労働環境に関する実態調査」を報告した。令和4年度は病院勤務、令和5年度は介護施設・訪問看護ステーション勤務と、2年間に渡り実態調査(概要)を報告した。そして、災害支援ナースの養成・活動・交流会を報告した。

Vol.3では「看護職として働き始めて」と題し、新人12名が今後の抱負を語った。また、看護職・看護補助者を確保するための活動の実際「リクルート活動の今」と題し、4施設の様々な取り組みや対策を紹介した。Vol.4では、地区支部活動・三職能活動を紹介した。

編集後記は、読者の広場として活用していたが、今年度は、静岡県看護協会LINE公式アカウント開設紹介や、広報委員会からのお知らせ「看護職あるある・あなたの推し活」を募集し、Vol.4で紹介することができた。身近な仲間が登場することで「看護しずおか」を読んでもらうことにつながった。

(2) モニター活動

各職能委員会から推薦されたモニター11人より「看護しずおか」各号に寄せられた意見や感想を、委員会で共有し参考にしていく。今年度から、二次元コードによるアンケート形式で採受した。令和7年1月に開催したモニター会議は、広報誌作成のヒントに関する研修会を企画し、モニターおよび委員が受講した。講師は、静岡文化芸術大学 文化政策学部文化政策学科 教授 加藤裕治氏を迎え「伝わる情報発信とは~手に取って読んでもらえる広報誌~」広報の問い直し&映像考察を中心に、広報誌づくりの知識・ヒントを得た。

4 今後の課題

看護協会活動や医療・看護の情報提供の充実を図ると共に、幅広い方々の意見を聞き、興味深く手に取り読みやすい誌面作りに努めていく。そして、SNSの有効活用を継続する。

5 委員 7名

(保) 中村康恵 土井倫子

(助) 藤原依子

(看) 石川弥生 萩山裕美子 西島憲一 市川昭美

(担当理事) 青木春美

(Ⅲ) 災害看護対策委員会

委員長 加茂知美

1 活動目標

(1) 防災対策に関する事業

ア 防災計画書(災害看護マニュアル・必携マニュアルを含む)の見直し

イ 災害(自然・感染症)発生時における危機管理体制及び物品管理の充実

(2) 災害時の看護支援活動の充実

ア 災害に対応できる看護職の育成

イ 災害支援ナースの育成支援(災害支援ナース養成研修の実施等)

2 委員会開催 11回

3 活動内容

(1) 災害支援ナース養成研修(新型コロナ新興感染症等に係る看護職員確保事業)

目的 1 災害・感染症に関する基礎知識・技術を習得する。

2 応援派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。

内容: 災害総論・各論、感染症各論

ア 講義(オンデマンド研修) 配信期間 令和6年8月1日~10月31日 参加者 140名

イ 災害支援ナース養成研修(災害講義・演習:1日330分)

日時 第1回 令和6年11月25日(月)9:30~16:00 参加者 74名

第2回 令和7年2月20日(木)9:30~16:00 参加者 68名

場所 静岡県看護協会 第1研修室

内容

- ・県の災害・新興感染症に係る派遣の仕組み
- ・県看護協会の派遣時の看護支援活動の実際
- ・派遣決定から出発準備・支援者としての心構え・活動場所による活動の特徴
- ・CSCATTT・活動方針に沿った災害支援活動 等

講師 高橋美千子(磐田市立総合病院副看護部長 DMAT 指導者)

ウ 災害支援ナース養成研修(感染症・演習:1日300分)

日時 第1回 令和6年11月26日(火)10:00~16:00 参加者 74名

第2回 令和7年2月21日(金)10:00~16:00 参加者 72名

場所 静岡県看護協会 第1研修室

内容

- ・感染拡大時の看護職の活動の実際
- ・感染拡大・重症化の予防・安楽な呼吸を保つための看護
- ・多職種連携による医療提供・患者・家族へのケア

講師 鈴木清美(静岡県立総合病院 感染管理認定看護師)

石橋幾久(静岡県立総合病院 集中ケア認定看護師)

(2) 災害看護一般研修 I

日時 第1回 令和6年6月19日(水)13:30~16:30 参加者 75名

第2回 令和6年10月23日(水)13:30~16:30 参加者 95名

場所 静岡県看護協会 第1研修室

内容 災害の基礎知識 静岡県の地震リスクと被害想定ほか

演習：災害被災時の対応や行動を自らの問題として考える『クロスロード』
講師 柴田聖子（静岡県中部地域局危機管理課 主事）
望月俊明（救急看護認定看護師）

(3) 災害看護一般研修Ⅱ

日時 第1回 令和6年7月29日（月）10：00～16：30 参加者 63名
第2回 令和7年1月30日（木）10：00～16：30 参加者 55名

場所 静岡県看護協会 第1研修室

内容 講義 ロジスティックスについて
情報整理、クロノロジー、情報伝達、災害発生時の患者受入れシミュレーション等

講師 勝間田敏宏（順天堂大学医学部附属静岡病院 主任 DMAT 隊員）

(4) 災害支援ナース登録者研修

日時 令和7年1月10日（金）13：00～16：30 参加者 102名

場所 静岡県看護協会 第1会議室

内容 能登半島地震における災害支援ナースの活動の実践報告（災害支援ナース派遣者2名）
災害支援ナースへの心のケア

講師 山崎達枝（四天王寺大学 看護学部 看護学科 准教授）

(5) 災害支援ナース備品の整備

購入備品：ビブス、バイタルサイン測定具、寝袋

(6) 災害看護マニュアル改定

4 今後の課題

(1) 災害支援ナース養成研修体制の構築と災害支援ナース登録者への情報提供

(2) 災害一般研修Ⅰ・Ⅱの企画及び研修内容の検討

(3) 災害支援ナース必携マニュアルの改訂

(4) 災害に関する地区支部活動との災害支援ナースの活動に関する協働

5 委員 7名

(看) 加茂知美 深澤眞由美 増田睦代 荒川隼人 伊井真理子 鈴木祥子 島田明恵
(担当理事) 青木春美

(IV) 働き続けられる職場づくり推進委員会

委員長 米津苗子

1 活動目標

看護職が健康で安全・安心に働き続けられるために、労働環境の整備を中心に啓発普及
並びに研修や交流活動を実施する。

2 委員会開催 12回

3 活動内容

(1) 第1回労働環境に関する研修会

テーマ 「健康でいきいき働き続けられるために」～フェムケアについて理解を深めよう～

日時 令和6年12月8日（日）10：00～16：00 参加者 65名

場所 静岡県看護協会

講師 福井トシ子（国際医療福祉大学大学院副大学院長 前日本看護協会会長）
鳥羽山睦子（社会福祉法人聖隷福祉事業団保健事業部 運営管理センター顧問）

目的 働きやすい環境をつくるためには、周囲の理解が必要である。女性のライフステージに
おける体の変化や心の不安を緩和するため、最近注目を浴びているフェムケアについて
学び、心身ともに健康で働くことができる職場づくりに役立てることができる。

内容 ・ポジティブ心理学、ウェルビーイング、フェムケア、プレコンセプションケア
女性のライフステージと健康等
・レディスクリニックにおける事例報告

(2) 広報

目的 「看護しずおか」、「看護協会ホームページ」を活用し、労働環境整備や医療安全を中心に啓発普及に努める。

内容 ・離職率の低く離職防止に取り組んでいる2施設への訪問インタビュー実施。動画を協会ホームページに掲載
・看護しずおかに医療安全情報を掲載(4回)「公益社団法人 日本医療機能評価機構医療 安全情報」等から重要と判断した内容を引用した。
・看護しずおかに研修内容やグループワークの様子などを掲載した

4 今後の課題

看護職が健康で安全・安心に働き続けられるためには、労働環境の整備を中心に啓発普及並びに研修や交流活動は重要な取り組みであり、今後も継続が必要である。

労働環境については管理者のみならず、個々の看護職が意識することが重要であり、今後の委員会活動として、看護職ひとり一人が労働環境について考え、取り組んでいけるような働きかけをしていきたい。

5 委員 6名

(看) 米津苗子 春日三千代 上田理恵子 若宮智美 菊池真貴子 田形裕子
(担当理事) 松井順子

(V) 学術研究推進委員会

委員長 加藤智子

1 活動目的

本委員会は、静岡県看護協会の教育目的・目標に基づき、看護の質の向上を図ることにより人々の健康と福祉に貢献するため、看護研究の推進と研修事業の充実を図ることを目的としている。

2 委員会開催 8回

3 活動内容

(1) 第13回 静岡県看護学会の開催

日時 令和7年1月11日(土) 10:00~16:30 (参加者359名 42演題)
場所 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ10階 (ハイブリッド開催)
テーマ: いのちと健康 ~暮らしを支える看護~

(2) 「はじめての看護研究」看護協会で開催 3回 (受講者計30名)

日時 8月4日・8月17日・10月19日 9:30~16:30
講師 永谷幸子 (浜松医科大学 医学部)
中川有加 (静岡県立大学 看護学部)

(3) 「効果的なプレゼンテーション技法」(受講者計38名)

日時 7月20日 9:30~16:30
講師 山田紋子 (静岡県立大学 看護学部)

(4) 静岡県看護協会看護研究費助成金交付事業 申請なし

(5) 看護研究個別支援事業

東部地区で1件申請あり。
令和6年7月から令和7年3月までに5回の指導を実施した。

4 今後の課題

(1) 学会の内容の質の向上と充実を図る。

ア 研究者自身が研究課題に向けてより質の高い研究が創出できるよう、査読用のチェック項目に沿って、査読者と数回のコメントのやりとりを行う。

イ 看護研究に関する倫理的配慮及び利益相反の記載について周知する。

ウ 演題数の増加を図る。

- ・看護研究と実践報告の2本立てで演題を募集することを継続する。
- ・機関紙「看護しずおか」、県看護協会ホームページへの掲載、協会主催の研修時に広範囲に広報する。

エ 参加者の増加を図る。

- ・学会テーマやシンポジウムなどで、臨床現場の状況に即したテーマを選択し、企画する。
- ・研修会等で広範囲に広報する。
- ・感染症対策や参加者の利便性を考え、ハイブリッド形式を継続する。

(2) 研究・学会発表に繋がる系統的研修を実施する。

- ・「はじめての看護研究」、「効果的なプレゼンテーション」の2つの研修が看護研究・学会発表に繋がるよう、系統的な研修を計画する

(3) 看護実践の中にある研究動機を大切にして、臨床での研究活動が活性化されるよう、看護研究費助成金交付事業について広報する。

(4) 看護研究の指導者がいない施設に対して、指導者を紹介して、看護研究に取り組みやすい環境を整える。

5 委員 6名

(助) 加藤智子

(看) 横井志保 加藤京里 麻生咲子 村松妙子 鈴木麻希子 鈴木美恵子

(担当理事) 櫻井郁子

別 途 委 員 会

(1) 認定看護管理者教育運営委員会

委員長 佐藤直美

1 活動目的

認定看護管理者教育課程の運営のための検討を行い、教育機関として質の維持・向上を図る。

2 活動目標

(1) 様々な受講ニーズを踏まえ、各教育課程の開講の企画・運営について検討する。

(2) ファーストレベル・セカンドレベル・サードレベル教育課程を開講する。

(3) 静岡県内の認定看護管理者の活動を支援する。

3 活動内容 委員会開催 5回 受講審査会開催 ファーストレベル3回、セカンドレベル2回

(1) 委員会

ア 教育課程の受講審査及び修了審査

イ 教育課程の開催要綱及びカリキュラムの検討・評価

ウ 教育課程の運営と評価

エ フォローアップ研修の運営と評価

オ その他研修の運営と評価

(2) 教育課程について

ア ファーストレベル教育課程

- ・教育期間 24日間/3ヶ月間(5月～7月)、(10月～12月)の2回開催

- ・受講状況 定員100名(50名/回)、応募総数125名、受講者110名(55名/回)、修了者110名

- ・全体評価 教育課程の目標達成度は、ほぼ95%以上であった。講義の満足度は高く、統合演習においても自己の問題から課題、あるべき姿が抽出でき、グループワークを通しグループダイナミクスが展開できた。看護管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する時間となった。

イ セカンドレベル教育課程

- ・開講期間 34日間/4ヶ月間(6月～10月)、施設実習1日含む

- ・受講状況 定員 30 名、応募総数 49 名、受講者 34 名、修了者 34 名
 - ・全体評価 教育目標の「看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する」の到達目標 1.2 の達成度は約 100%であった。講師や研修内容に対する満足度は高く、管理者としての動機づけがなされ、管理者として何ができるかを真剣に考える時間になっていた。
- ウ フォローアップ研修としてセカンドレベル看護管理実践報告、セカンドレベル受講者対に小論文・レポートの書き方研修、セカンドレベル公開講座 2 回の 3 研修を実施した。どの研修も満足度・達成度が高評価であった。
- (3) 静岡県内の認定看護管理者の活動の支援
- ・講師や演習支援者として登用した。受講者はその活躍や助言を活かして、管理者としての自覚を深め、今後の方向や取り組みへの支援に効果的であった。

4 今後の課題

- (1) 統合演習では目標を達成するために、問題解決技法の講義やワークシートの工夫をしている。しかし、自部署・自組織に置き換えて考えるには時間も要する。一方、グループワークを通して自分の課題についての気づきや修正にも繋がっていた。今後も受講者同士での学びの共有を図る工夫に取り組んでいく。
- (2) 公開講座研修は、看護管理に携わる看護職が、質の高い管理を目指すために学習できる機会を目的としているので今後も継続は必要である。更なる効果を高めるため、研修内容や環境を含めて検討していく。

5 委員 6 名

- (保) 佐藤直美
 (看) 杉山由香 堀込克代 下山美穂 中村さつき 増田澄恵
 (担当理事) 櫻井郁子

(II) 感染管理認定看護師教育B課程 入試委員会

- 1 活動目的
感染管理認定看護師教育B課程における入学試験の実施に関する事項を協議する
- 2 任務
 - (1) 入学試験の方法に関する事項に関する審議
 - (2) 入学試験問題の作問に関する事項に関する審議
 - (3) 合否判定及び入学者決定に関する審議
- 3 活動内容 委員会開催 4 回
- 4 委員 7 名
(担当理事) 櫻井郁子

(III) 感染管理認定看護師教育B課程 教員会

- 1 活動目的
感染管理認定看護師教育B課程の円滑な運営、実施及びその他必要な事項を協議する
- 2 任務
 - (1) 研修生の入学、退学、休学、復学、修了に関する事項
 - (2) 教育課程の教育方針及び指導方針に関する事項
 - (3) 講師の選任に関する事項
 - (4) 成績評価に関する事項
 - (5) 賞罰及び卒業判定に関する事項

(6) その他、課程長が必要と認めた事項

3 活動内容 教員会開催 2回

- ・令和6年度受講生の背景の報告
- ・教育課程の運営と評価：教育理念・カリキュラム・講師の承認
- ・特定行為研修（e-ラーニング）履修状況の報告と承認
- ・感染管理専門教育（集合研修）履修状況の報告と承認
- ・特定行為研修ならびに認定看護専門科目の筆記試験結果について：全員「C」以上で合格した
- ・臨地実習開始の報告
- ・特定行為研修では、3行為、15症例の「症例記録」
- ・認定看護実習は7つの感染管理プログラム作成、インサービス実践、サーベイランを実施した。
- ・修了試験結果の報告：全員「A」評価を修め、教育課程を修了した。
- ・令和7年度受講生の募集状況と受講者の承認、11名を受講決定した。

4 今後の課題

- (1) 応募者数が減少しているため、説明会や効果的な広報は必要である。
- (2) 受講生に論文の作成に不安があるため、特別講義が必要である。
- (3) 試験対策に対しては、模擬テストなどを行うなど効果的な対応が必要である。

5 委員 11名

(委員長) 葛原健太

(副委員長) 本間功武 上野山良子 杉村きよ美 土屋大樹 森永美乃 脇坂浩
櫻井郁子 濱田真由美 松井泰子 西村由美

(IV) 感染管理認定看護師教育B課程 特定行為研修管理委員会

1 活動目的

感染管理認定看護師教育B課程における看護師特定行為研修が円滑に管理・運営されるよう統括管理する

2 任務

- (1) 特定行為区分ごとの特定行為研修計画の作成
- (2) 実施する特定行為研修計画の相互間の調整に関すること
- (3) 受講者の履修状況の管理
- (4) 修了の際の評価等
- (5) 特定行為研修の実施の統括管理
- (6) その他委員長が必要と認める事項に関すること

3 活動内容 委員会開催 2回

4 委員 13名

(担当理事) 櫻井郁子

特別委員会

(I) 看護の日・週間企画実行委員会

委員長 大沼以恵

1 活動目標

- (1) 「看護の日」のイベントを通し、県民一人ひとりが看護について関心を持ち、理解を深めることで幸せな長寿社会づくりを目指す。
- (2) 「看護」について考える機会を提供することで、看護のイメージアップを図って、人材の確保・定着に結び付ける。高校生対象の出前授業を開催し、看護職への進路支援につなげる。

2 委員会開催 7回 ※(別に「看護の日出前授業」打合せ3回)

3 活動内容 ①一般市民に向けた「看護の日」イベント ②学生に向けた「看護の出前授業」
テーマ 「看護の心をみんなの心に」

高齢社会を支えていくためには人に対する思いやりの気持ちを大切に、世代を超えてお互いに支えあうことがとても重要である。そして未来に繋いでいかなければならない。また近年は、感染症流行や大規模自然災害といった人々の生活や健康を脅かす出来事が多発している。看護師は果たす役割とその期待も大きい中、様々なニーズに対応している。今後は県民一人ひとりが力を合わせ、皆で健康を支えていかなければならない。看護の魅力や使命を発信し、全世代の県民が看護の心、命、暮らし、尊厳を守り支えることが大切なのだと感じてもらいたい。

(1) 日時 令和6年5月11日(土) 10:00~15:00

場所 サントムーン柿田川

担当者 東部地区支部役員、富士富士宮地区支部役員、熱海伊東地区支部役員、賀茂地区支部役員、ナースセンター、県看護協会

来場者 一般市民 参加者数 359名(延べ参加者数 549名)

内容 ・健康チェック(ベジチェック・体組成)・バルーンアート・救急蘇生法 AED 体験
・情報提供相談:「お口のケア」「フレイル・転倒予防」 ・赤ちゃん抱っこ体験
・ちびっこナースになって記念撮影 ・進路就業相談

まとめ 参加者が多く、どのイベントブースも盛況だった。中でも30代の家族での来場が多く、子供から高齢者まで幅広い世代の方に看護をPRできた。アンケート回答からは「普段できないことが体験できてよかった」「体の中が知れて良かった」「こういうイベントがあればまた参加したい」など聞かれ、イベント全体について「満足」95%以上の高い回答を得ることができた。

(2) 日時 令和6年6月8日(土) 9:30~11:30

場所 日本大学三島高等学校 桜アリーナ

担当者 東部地区支部役員、富士富士宮地区支部役員、ナースセンター、県看護協会

来場者 日本大学三島高等学校 1・2年生 約350名

内容 令和6年6月8日(土) 9:30~11:30 桜アリーナ

・高校生の皆さんへ看護協会長講話
・看護の魅力発信看護職からのメッセージ

○災害支援ナースの仕事 ○命の授業 ○救急の現場フライトナースの役割

○保健師のお仕事 ○医療と経済

まとめ 日本大学三島高等学校の協力によりアリーナを会場に、ローテーションセッションを実施した。350名の生徒に同時に5つのセッションから看護師メッセージを身近に届けることができた。授業終了後の学生の感想から、看護だけでなく医療への関心の深まりを得られたと感じられた。また、①②ともに着ぐるみかんごちゃんが人気だった。

4 今後の課題

加速する高齢化と人口減少の中、協会の目指す姿を基本に全世代に向けた看護、医療のPRを今後も継続していくことが重要であると本年度の活動を通して改めて感じた。

5 委員 7名

(地区支部) 大沼以恵 河野由佳子 齋藤清江 鳥澤雅代 飯田早苗 小林利恵 城内麻紀
(担当理事) 青木春美

V 地区支部報告

(I) 賀茂地区支部

支部長 後藤 互

支部会員数	223 名	
運営会議	役員会議	7 回
域住民の ニーズに 対応した 看護に関 する事業	集会及び講演会	1 賀茂地区支部看護代表者会議 日時 6 月 8 日 (土) 参加者 30 名 テーマ 介護保険制度について 講師：鈴木裕史 三連水車 管理者 内容 看護代表者顔合わせ・情報交換、賀茂地区支部への活動要望 2 賀茂地区支部集会
	まちの保健室 I 型	10 月 7 日 (月) 参加者 10 名 役員 2 名 場所 マックスバリュー松崎店 内容 足指測定、血圧測定、健康教室
	まちの保健室 II 型	10 月 20 日 (日) 参加者 71 名 役員 3 名 場所 フェスタ南伊豆 南伊豆町役場 内容 足指測定、血圧測定、健康教室
	災害看護支援	1 災害看護地区支部研修 7 月 14 日 (日) 道の駅 開国下田みなと(ベイステージ下田) 参加者 25 名 講義 「賀茂地域の防災対策について」: 講師 賀茂地域局 危機管理課 班長 高野 浩 講義・実習 「災害看護」・「災害時医療とトリアージについて」 講師:伊藤 美樹(伊東市民病院 副看護部長) 2 地域防災訓練への参加 開催日時 12 月 1 日 (日) 場所:南伊豆町蛇石 参加者 30 名 研修生 4 名 河津町湯ヶ野 参加者 40 名 研修生 4 名 下田市上大沢 参加者 15 名 研修生 4 名 東伊豆町片瀬 参加者 42 名 研修生 4 名
会員の資 質向上等 に関する 事業	看看連携 静岡県東部地区 大会	11 月 2 日 (土) 13:30~16:30 参加者 127 名 役員 2 名 場所 プラサヴェルデ沼津 講演 つなげようみんなで考えるACP 講師 安達昌子 (医療法人社団律昌会さくら醫院 理事長) 地域別グループワーク 富士・富士宮、東部、熱海・伊東、賀茂 「地域連携で困ったこと・知りたいこと」
今後の課題 看看連携を深めて賀茂地域の在宅療養支援が円滑に進むよう大会に参加し、集会を通じて働きかけていく 看護協会の役割を伝え、会員数増加を目指す		
支部役員 9 名 (保) 高木陽子 石井朋代 (看) 後藤互 石川桂子 樋口孝代 上原智美 相馬葉子 正木陽香 大門吉之		

(II) 熱海・伊東地区支部

支部長 青井久江

支部会員数		257名
運営会議	役員会議 3 役会議	6 回 なし
地域住民の ニーズに対 応した看護 に関する事 業	集会及び講演会	3月1日(土) 地区支部集会 伊東市民病院
	まちの保健室1型	6月25日(火)・9月24日(火)・1月28日(火) 多賀文庫にて健康相談
	看護教室・健康教室	10月20日(日) 熱海市健康まつり参加 熱海市いきいきプラザ2階:乳がん早期発見講座 34名 手指衛生による感染予防
	「いのちの大切さ・ こころとからだの話」 を教える授業・出前授業	看護出前授業 1 講師 加藤倫子(伊東市民病院 助産師) 対象 小学生・中学生・高校生 総参加数 839名 実施校 高等学校 2校 小学校 5校 中学校 5校 2 講師 五十嵐幸江(国際医療福祉大学熱海病院 看護師長)「看護職の仕事」 対象 高校生 人数 13名 実施校 高校 1校
	災害看護支援	1 災害看護地区研修 7月20日(土) 国際医療福祉大学熱海 講義と演習 2 熱海市総合防災総合訓練中止のため2施設の防災訓練に参加 11月16日(土) 国際医療福祉大学熱海 12名 12月 1日(日) 伊東市民病院 6名
会員の資質 向上等に關 する事業	研修会 (会員・会員以外対象)	1 看看連携東部地区大会 11月2日(土) プラサヴェルデ沼津 参加者 127名 「つなげよう!みんなで考える ACP」 2 地区研修会 11月30日(土) 熱海市いきいきプラザ2階 参加者 25名 「高齢者に起こりやすい皮膚トラブルとケアポイント」
	実践報告会	3月1日(土) 伊東市民病院 講堂 発表演題 6演題
行政や関係団体との協議会、 連絡会等		「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載
今後の課題 熱海・伊東地区は会員数、役員数が少ない。施設間の連携を密にできるだけ多くの看護職員に看護協会の役割をアピールし、地域の市民や行政との関わりを大切にしていきたい。今後も無理のない活動を継続していく。そのためにも新規会員数を増やしていくことが課題である		
支部役員 7名 (保) 山田久乃 (看) 稲村啓子 西島志枝 三浦貴美子 葛城芳弘 鈴木宏子 青井久江		

(Ⅲ) 東部地区支部

支部長 大沼以恵

支部会員数	3,958名			
運営会議	役員会議	12回（内オンライン会議4回）		
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月8日（土）長泉町文化センター 参加者106名（内一般46名）		
	まちの保健室Ⅰ型	4月26日（金）マックスバリュ函南店（相談者6名） 5月16日（木）マックスバリュ沼津南店（相談者19名） 7月16日（火）マックスバリュベルシティ裾野店（相談者20名） 8月6日（火）マックスバリュ長泉町竹原（相談者54名）		
		まちの保健室Ⅱ型	9月28日（土）御殿場市民ふれあい祭（相談者36名） 10月12日（土）伊豆福祉大会伊豆いきいきプラザ（相談者25名） 11月10日（日）三島市民すこやかふれあい祭り（相談者62名）	
			いのちの大切さを教える授業	静岡県立田方農業高校20名 JCHO三島総合病院 静岡県立沼津特別支援学校伊豆田方分校44名 JCHO三島総合病院 静岡県立伊豆の国特別支援学校31名 三島森田病院 私立日本大学三島高等学校7名 岡村記念病院 日本大学三島高等学校29名 順天堂大学医学部附属静岡病院 静岡県立小山高等学校40名 JCHO三島総合病院 長泉町立長泉中学校541名 沼津市立病院 小山町立成美小学校32名 神山復生病院 裾野市立須山中学校25名 聖隷沼津病院
				市民講演会（一般市民対象）
	災害看護支援	災害看護地区研修 8月24日（土）沼津ワークステーション 参加者23名 地域防災訓練一般市民 約170名 参加 10月6日（日）三島市地域防災訓練 参加者22名		
		研修会（会員・会員外対象）		看看連携推進大会 11月2日（土）「つなげよう！みんなで考えるACP」 講演 医療法人社団律昌会さくら醫院 安達昌子 地域別グループワーク 参加者127名
実践報告会 その他	看護実践報告会 11月9日（土）長泉町文化センター 看護実践報告演題 8題 参加者136名			
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載			
今後の課題				
<p>1 他の地区支部や訪問看護ステーション協議会と看看連携を強化し地域包括ケアシステムに貢献する</p> <p>2 看護実践報告会を通じて、地域看護師並びに看護学生の質の向上に寄与する</p> <p>3 全世代の健康を支える活動（まちの保健室事業・看護教室・健康教室）の充実を図るとともに、より多くの方に支援できるように取り組む</p> <p>4 被災時に備えた地域で活動できる災害支援看護師の育成、まちの保健室活動を通じて、地域住民の健康づくりに貢献する</p>				
支部役員14名 （看）大沼以恵 石川裕理子 飯田輝美 飯田早苗 鳥澤雅代 米山恵 名波由香 渡邊かつ世 西家めぐみ 小川香理 小野三佳 峯田慶太 長谷川智美 細小路光葉				

(IV) 富士地区支部

副支部長 城内麻紀

支部会員数	1,982名
運営会議	役員会議 12回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会 3月15日(土) 講演 メンタルヘルスのための自己理解とレジリエンス 講師 公認心理士・心理カウンセラー 遠藤昌弘
	まちの保健室I型 11回(富士宮市 はなの湯 11回)
	災害看護支援 10月15日(火) 災害地区研修 参加者 15名 11月16日(土) 富士 BOUSAI2025 参加者 14名 一般市民 73名
	その他 救護派遣 5月11日(土) 第21回富士春季陸上記録会 5月25日(土) 富士地区陸上競技会 6月30日(日) 第58回富士市スポーツ祭陸上競技会 7月28日(日) 富士まつり 8月18日(日) 第54回富士市民水泳大会 9月16日(月) 市町対抗駅伝大会富士市選考会 10月12日(土) 富士市民エンジョイスportsデー 10月14日(月) チームQランニングクリニック 11月24日(日) 第31回 ふじかわキウイマラソン 12月30日(月) 富士山女子駅伝2024 全日本大学女子選抜 1月26日(日) 第54回富士駅伝競技大会
会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象) 9月7日(土) 訪問看護ステーション協議会との連携〜つなごう看看連携@富士・富士宮 参加者 31名 講演 富士・富士宮地区の訪問看護ステーションの現状 講師 一般財団法人恵愛会在宅事業部 統括部長 望月征美 グループワーク:地域連携で困ったこと・知りたいこと 11月2日(土) 看看連携 東部地区大会 講演 「つなげよう!みんなで考えるACP」 医療法人社団律昌会さくら醫院 病院長 安達昌子
	実践報告会 令和7年2月9日(日)7演題 参加者 175名(会員 166名、非会員 9名) 講評 東京福祉大学保健児童学部 准教授 佐野葉子
	その他
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載
今後の課題 1 看護の力を発揮し地域住民のニーズに対応する 2 看護職員の質の向上につながる活動を行う 3 看看連携を推進するため、訪問看護ステーション協議会と協力し研修会を開催する	
支部役員 13名 (看)河野由佳子 後藤光子 城内麻紀 芳野由規子 鍋田真希 石川玉代 岸野佳美 佐野陽子 赤坂陽子 大川香 稲葉映 井村裕一 井上利園子	

(V) 静岡地区支部

支部長 岩崎厚子

支部会員数		4,868名
運営会議	役員会議	12回
	四役会議等	3回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	静岡地区支部集会・講演会 日時 3月22日(土)9:00~11:00 参加者40名 講師 長谷川美智子(JCHO 清水さくら病院 災害看護専門看護師) テーマ「災害支援からの学び:医療者として地域に貢献できること」
	まちの保健室Ⅰ型	子育て支援センター、中央図書館、健康ランドなど6回 参加者 計52名
	まちの保健室Ⅱ型	ゆらら祭り、あざれあメッセ 2回 参加者 計116名
	看護教室・健康教室	看護教室 1 子育て支援 10月6日(日) 場所 西奈児童館 参加者5名 講師 原田奈々江(静岡県立こども病院 小児看護認定看護師) 2 高齢者支援 9月15日(日) 場所 健康増進館ゆらら 参加者15名 講師 天野雅史(JA静岡厚生連清水厚生病院 理学療法士) 3 在宅支援 1月18日(土) 場所 認知症ケア推進センターかけこまち 支援協力者 かけこまちケースワーカー 参加者3名
	いのちの大切さを教える授業	1 静岡市内の小学校2校6年生(7~10月実施) 参加者計246名 2 静岡市内の中学校2校1~3年生(2月実施) 参加者計104名 3 静岡市内の高校5校1~3年生(7~11月実施) 参加者計151名
	災害看護支援	1 災害看護地区支部研修Ⅰ 9月7日(土)9:00~17:00 開催場所 静岡県看護協会 参加者数:29名 講師 永井恵里奈(静岡県立総合病院 消化器外科医長) 長島尚子(静岡県立総合病院 防災医療センター主任) 2 災害看護地区支部研修Ⅱ 12月1日(日)8:30~12:00 開催場所 服織小学校、安東小学校、賤機南小学校 参加者数 研修生24名+担当者4名 3 地域災害看護研修 10月19日(土)15:00~17:00 静岡市保健衛生医療課と医師会(静岡+清水)共催 参加者数:17名 講師 高木俊輔(静岡市保健衛生医療課) 大石としみ(静岡赤十字病院 看護師長)
会員の資質向上等に関する事業	研修会	11月15日(金)JA静岡厚生連 静岡厚生病院 参加者48名 「事例を通し、明日から実践できる看看連携」訪問看護師、病院看護師
	実践報告会	開催日時 2月22日(土)9:30~12:00 開催場所 静岡県看護協会第1研修室 講評者 松永貴子(静岡市立静岡看護専門学校 教務長) 演題数 11題 参加者数:65名
	その他	第25回静岡県市町対抗駅伝 救護派遣22名(本部,救護車,11中継所)
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載	
今後の課題		
1 在宅を中心とした地域医療を推進するための情報交換会や研修会を企画し、地域の看看連携を図る。 2 実践報告会や研修会を身近な学びの機会として捉えられる様な発信を心がけ参加対象者を拡大する。		
支部役員 16名 (保)藤田千尋 (看)岩崎厚子 岸山眞理 田村朋哉 鈴木直子 澤口展子 古本百合子 緒方康代 今井友里子 青木良美 佐藤陽子 望月みつ江 横地早苗 大津喜代美 宮城島真希 船橋信子		

(VI) 志太榛原地区支部

支部長 山梨美鈴

支部会員数	2,395名	
運営会議	役員会議 12回	
	4役会議等 2回	
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月15日(土)集会・講演会
	まちの保健室Ⅰ型	子育て支援センター、健康福祉センター等 17回開催 参加者計128名
	まちの保健室Ⅱ型	子育て支援センター 4回開催 参加者 計26名
	看護教室・健康教室	6月24日(月)・1月24日(金)「小児看護の基礎知識」参加者 計17名 講師 仁科朋子(藤枝市立総合病院) 6月12日(水)「マタニティスクール」参加者 計6名 講師 大石怜花・石田祥子(島田市立総合医療センター)
	いのちの大切さを教える授業	特別支援学校 1校 参加者 113名 高等学校 2校 参加者 80名 中学校 8校 参加者 1,631名 小学校 9校 参加者 891名
	市民講演会(一般市民対象)	10月12日(土)講演会 場所 BiVi 藤枝 参加者75名 「訪問看護の力」～安心しておうちで暮らすために～ 講師 小林大記・原友香・花島智子・伊吹沙織
	災害看護支援	7月6日(土)災害看護地区研修 場所 藤枝市立総合病院 講師 <防災対策> 鈴木康之・仁科敬義 藤枝市総務部危機管理センター大規模災害対策課 <災害医療> 三木靖雄 藤枝市立総合病院 副院長兼救命救急センター長 <災害看護> 島田光歩 藤枝市立総合病院 救急看護認定看護師 <トリアージの実際・救急処置法> 志太広域事務組合 志太消防本部 消防士3名 受講者 24名 12月1日(日)地域防災訓練:島田地区 5名 12月1日(日)地域防災訓練:藤枝地区 9名 12月1日(日)地域防災訓練:焼津 5名 12月1日(日)地域防災訓練:榛原地区 3名
会員の資質向上等に関する事業	10月12日(土)研修会 講演会「訪問看護の力」 3月15日(土)集会・研修会 参加者80名 講演会「学ぼう訪問看護」 講師①島田市立総合医療センター訪問看護認定看護師 宮下宝子 「訪問看護ステーションと病院勤務の経験を通して」 ②藤枝駿府病院 外来・訪問看護 師長 加藤暁子 「精神科訪問看護の実際」	
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載	
今後の課題		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民や会員に貢献できる活動(講演会、まちの保健室、看護教室の開催) ・訪問看護ステーション協議会との連携活動の継続 		
支部役員 10名 (保) 鈴木仁枝 (看) 山梨美鈴 森脇好江 石川ゆみ 増田真弓 杉村ますみ 西村知子 大石麻理子 寺瀬栄太 大澤恵実子		

(VII) 中東遠地区支部

支部長 増田良江

支部会員数	2,417名	
運営会議	役員会議	10回
	四役会議等	6回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月15日(土)テーマ セルフケアのすすめー自分と未来は変えられるー 講師 細田昌江(医療法人好生会 地域連携部長 精神保健福祉士 社会福祉士) 場所 東海アクシス看護専門学校 参加者 77名
	まちの保健室Ⅰ型	6月15日(土) 菊川市民総合体育館 参加者 8名 10月31日(木) 菊川市総合保健福祉センター 参加者 14名
	まちの保健室Ⅱ型	9月22日(日) 東遠カルチャーパーク総合体育館 参加者 94名 10月24日(木) 森町総合体育館* 参加者 43名 10月27日(日) マックスバリュー豊田店 参加者 86名 11月10日(日) 袋井市メロープラザ* 参加者 106名 11月23(土)・24日(日) 御前崎市役所周辺* 参加者 207名 1月18日(土) マックスバリュー福田店 参加者 48名 *訪問看護ステーションと協働
	看護教室・健康教室	6月27日(木) 御前崎中学校2年生 参加者 12名 7月2日(火) 浜岡中学校1,2年生 参加者 30名 10月3日(木) 掛川市立第2小学校6年生 参加者 79名 11月19日(火) 掛川市立土方小学校6年生 参加者 29名
	いのちの大切さを教える授業	6~7月 9月~3月 合計 53日間 小学校 14校 参加者1,225名 中学校 15校 参加者2,895名 高等学校 1校 参加者210名 合計 30校 参加者4,330名
	市民講演会(一般市民対象)	11月2日(土) テーマ「自分らしく生きるために」 講師 松田真和(菊川市家庭医療センター長 医師) 場所 中東遠総合医療センター 参加者 90名
	災害看護支援	9月14日(土) 災害看護地区研修 講師 伊藤祐史(静岡県西部地域局 危機管理課課長代理) 高井純太 鈴木則宏(中東遠総合医療センター DMAT) 会場 中東遠総合医療センター 参加者 29名
	その他	訪問看護ステーション協議会(中東遠地区)との交流会 5回
	会員の資質向上等に関する事業	研修会(会員・会員外対象)
その他		11月2日(土) 西部・中東遠 訪問看護ステーション・地区支部合同研修 テーマ「クレームを活用した専門職のスキルアップ」 講師 鈴木知代(豊橋創造大学 保健医療学部看護学科 教授)
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載	
今後の課題		
<ol style="list-style-type: none"> 1 出前講座、まちの保健室、研修等の活動を、所属組織の看護業務と調整し、優先順位を検討しながら継続する。 2 訪問看護ステーションとの協働も含め、看看連携活動から地域へ発展するための地区支部の役割、活動について精選しながら実践する。 		
支部役員 12名 (保) 川本芽依 (看) 増田良江 若宮智美 宮城智美 伊藤裕美 鈴木由紀 小野美登利 須藤久代 野中真紀 蓮池のり子 鈴木志帆 榛葉満裕希		

(Ⅷ) 西部地区支部

支部長 江上直美

支部会員数	6,217名	
運営会議	役員会議	役員会議 12回
	四役会議等	支部長、副支部長、4役会議 2回
地域住民のニーズに対応した看護に関する事業	集会及び講演会	3月8日(土) テーマ: ACP ～人生100年時代、自分の望む医療について考えよう～ 講師 浜松北病院院長 竹内和彦 浜松市健康福祉部健康福祉課 大場紋子氏
	まちの保健室Ⅰ型 11回	浜松市ふれあい交流センター湖東 3回開催 浜松市ふれあい交流センター江之島 2回開催 浜松市ふれあい交流センター可美 3回開催 サンストリート浜北にて5回開催 (訪問看護ステーションと連携) 訪問看護師3名参加 *協力員23名、相談者 合計83名
	まちの保健室Ⅱ型 7回	日本エイズ学会啓発イベント 6日間開催 協力員10名 相談者153名 浜松青色申告会主催花いっぱい青色いっぱいイベント 協力員2名 相談者8名
	看護教室 15回 (第1木曜開催)	浜松市ふれあい交流センターで、各病院の認定看護師及び専門看護師の協力を得て開催した。計15回開催 参加者合計 259名
	いのちの大切さを教える授業 8回	小学校 5校 中学校 2校
	災害看護支援	災害看護地区研修 1 災害看護地区研修① 6月16日(日) 参加者52名 2 災害看護地区研修② 8月3日(土) 参加者41名 3 浜松市医療救護訓練 11月3日(日) 参加者12名
	会員資質向上に関する事業	研修会 (会員・会員外対象) 4回 1 ACP研修 6月15日(土) 参加者 84名 2 感染対策の基本研修 8月10日(土) AM 介護職、看護補助者等 参加者45名 PM 保・助・看・准 参加者60名 3 心不全患者の看護研修 10月12日(土) 参加者 89名 4 せん妄の看護研修 12月7日(土) 参加者 55名
その他	救護派遣	*西部陸上競技会、浜松市スポーツ振興会、シニアクラブ浜松等から救護に看護師派遣依頼があり、延べ27名派遣
	訪問看護ステーション協議会との連携	1 まちの保健室Ⅰ型(サンストリート浜北)訪問看護師3名参加 2 西部地区支部、訪問看護ステーション協議会との合同研修 「クレームを活用してスキルアップする手法を学ぶ」
行政や関係団体との協議会、連絡会等	「行政機関・関係団体委嘱役員・委員一覧及び会議への出席」に記載	
今後の課題		
1 地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・協働の継続		
2 地域住民のニーズに合った、まちの保健室の開催		
3 災害看護の知識・技術を学ぶ研修の充実		
支部役員 15名		
(保) 木谷朋子		
(看) 江上直美 小野原玲子 小田木敦子 鈴木智津子 松岡陽子 森田宏美 石井啓子 齋藤圭奈 太田房子 松本有希 辻村尚子 野村美緒 小野田淳子 石野紅		